

# 首都圏における外来語平板アクセントと馴染み度

加藤 大鶴

【キーワード】 外来語平板アクセント・馴染み度・平板化の要因

## 0. はじめに

近年、首都圏の若年層に外来語の平板化が進んでいることが多く報告されている。井上史雄(1992・1994・1998)では集団帰属意識との関連から、馬瀬良雄・安平美奈子(1992)では使用頻度との関連や同音語の識別の問題などが論じられる。また田中ゆかり(1994)では平板型使用が「新しい」・「若者」・「くだけた」・「都会」といったイメージに支えられているという。それらとは別に秋永一枝(1958)で述べられるように、4拍語を中心とした基本アクセントとしての平板型も多く存在することが報告されている。

本稿では主に馴染み度と世代差を手がかりにして調査を行い、辞書類<sup>①</sup>を参照することで①どのような外来語のグループが平板化に向かっているか、②平板化する外来語の傾向はどのような性格を有するか、③平板化の要因に世代による相違はあるか、等に注目し考察を行う。

## 1. 調査概要

1997年度早稲田大学文学研究科日本語学特論Ⅰ(指導教員:秋永一枝)の受講者7名<sup>②</sup>による共同調査73名を元に、五十嵐・加藤が34名の追加調査を行った。調査概要は以下の通り。

調査日時:1997年11月(追加:1997年11月~1998年5月)

インフォーマント:首都圏(右表)を生育地とする107名<sup>③</sup>

高年層(60歳以上) … 27(男15:女12)名

中年層(40~59歳) … 22(男12:女10)名

若年層(20~39歳) … 33(男20:女13)名

少年層(19歳以下) … 25(男11:女14)名

語彙選択:先行研究をもとに、若い世代で平板型

が期待される語を中心に集めた。

調査方法:質問用紙に記載された、平板型の期待される外来語を含む63項目の短文(例「レベルが高い」「外車のディーラー」など)を読み上げてもらい、各語の馴染み度を「使う」「知っているが使わない」「知らない」の三段階で答えてもらった。

	生育地別インフォーマント( )内は人数				total
	高	中	若	少	
神奈川	12	8	11	6	37
埼玉	0	1	5	2	8
千葉	2	0	1	7	10
東京	2	1	2	0	5
群馬	11	12	14	10	47
total	27	22	33	25	107

## 2. 調査分析

### (0) 分析方法

本稿における平板化率、馴染み度の算出方法は次の通りである。

\*平板(化)率 =  $\{(\text{各語を平板型で答えた世代ごとの人数}) / (\text{世代ごとの全体の人数})\} \times 100$

\*馴染み度は「使う」=2点、「知っているが使わない」=1点、「知らない」=0点とし、 $(\text{世代ごとの合計点}) / (\text{世代ごとの全体の人数})$ で平均得点を出した。

世代別に見た各語の平板化率の正規分布は、高年層と中年層では単峰性であるのに対して、若年層と少年層では二峰性であった。このことは平板化の要因が語によって少なくとも2つの群に分かれることを推測させる。そこで以下に示す「平板化率の傾き」が大きい語の順に、便宜上21語ずつ1-21位、22-42位、43-63位の3つのグループに分類し分析することにした。傾きの順位が上位のものほど、世代が下るにつれてより平板化率が高くなることを表している[表1]。

\*平板化率の傾き =  $(\text{若年層} + \text{少年層})$ の平板化率 -  $(\text{高年層} + \text{中年層})$ の平板化率

これらの手続きの後、縦軸を平板化率、横軸を馴染み度とした分散図を世代別に描いたものが[グラフ1]である。本稿では特徴的に動く1-21位(網掛け部分)と43-63位(実線で囲んだだけの部分)のみ考察の対象とする。

#### (1) 世代が下るにつれて平板型で発音されるグループ 1-21位

このグループは、非平板型で定着していたものが、近年平板型で発音されるようになったものと考えられる。[グラフ1]から網掛けの集団が上方に推移する様子が読みとれる。

これらのうち、「モデル」「(カセットの)デッキ」「レベル」「メーカー」「(コーラスの)パート」「サークル」「パート(に出る)」は【ND】(注1参照)でのみ平板型が採用されており、本調査の結果と一致するものと考えられる。

[グラフ2]は世代間の推移を語ごとに見たものである。グラフの折れ線によって平板化率の変化を見ると、高年層から少年層にかけてゆったりとなだらかに高くなって行くもの(「(会社の)マネージャー」「モニター」「レベル」など)、高中年層では低く若年層から高くなるもの(「(カセットの)デッキ」「モデル」「グラス」など)と大きく分類され、平板化と一口に言ってもその事情は異なっていることが予想される。また、ほとんどの語<sup>⑥</sup>について世代が下っても全体的に馴染み度は高いままに保たれており、若年層・少年層を中心とした平板化の進行に馴染み度が直接的には関与していないことが分かる。

#### (2) あまり変化しないグループ 43-63位

[グラフ1]で実線で囲まれ、各世代にわたり平板化率の高い集団と低い集団に二分されるグループである。平板型・非平板型でほぼゆれもなく各アクセント型で定着しているものと考えられる。馴染み度も1-21位のグループよりも高く揺れも少ない<sup>⑥</sup>。これらは日常的によく使われる語で言語形成期から馴染んだ語で

あると言える。

A. 平板型で定着しているもの

ラップ (をかける)、(えびの) フライ、(野球の) フライ、ペーパー

「ラップ (をかける)」は3-(2)で扱う。「ペーパー」は辞書類で【平】【日】【金】【秋2】【NC】1,0、【NB】0、【ND】0,1である。多くが平板型をとっているが、優勢とはしていない。ただし辞書という性格ゆえに平板型を第一に記載しなかったことも考慮しなければならないだろう。

これに対して本調査では、高年層 88.5%(1.77)、中年層 100.0%、若年層 84.9%(1.55)、少年層 88.0%(1.52)という結果となり、全世代での平板化が実際はもっと進んでいることが分かる。

B. 非平板型で定着しているもの

ファイル、ビデオ、アシスタント、リーグ、グラマー(な人)、パーティー、パーマ、オイル、スカート、クラブ (の試合)、(トランプの) クラブ、(下着の) パンツ、ズボン、トランプ、レモン

どれも概ね辞書類と一致した結果となったが、ここでは「レモン」のみ事情が異なる。【NA2】1,0、【平】【NB】【柴1】【柴2】【ND】1,0、【日】【秋2】0,1、【金】0、と辞書により揺れがある。

今回の調査では、平板型(0型)が高年層 22.2%(1.97)、中年層 13.6%、若年層 9.1%(1.94)、少年層 12.0%(1.92)であり、高い年齢に平板型がやや多い。またこのうち都内生育者(いずれも23区内)が高年層6人中5人、中年層3人中2人、若年層3人中2人を占めており、平板型は都内の高年層に比較的多く見られるのみであると言える。

一方1型は高年層 66.7%、中年層 81.8%、若年層 90.9%、少年層 88.0%となり、全世代にわたって圧倒的に優勢であることが分かった。

(3) 集団から離れてプロットされたもの

[グラフ 1]で特に集団から外れているもの。世代を通じて馴染み度が低く平板化率が高い傾向にある。

A. 新しい語。語形による類推と考えられるもの

ガーデニング、リスニング

1998年4月27日付朝日新聞では、1997年6月に初めて「ガーデニング」という語が登場したという。また『現代用語の基礎知識』、『イダス』とも、1998年版に初めてあらわれる語で、雑誌の特集や新聞の記事でしばしば採り上げられるようになってきている」という報告もある<sup>⑨</sup>。調査結果では高年層 68.0%(0.76)、中年層 95.2%(1.00)、若年層 97.0%(1.33)、少年層 100.0%(1.16)と平板化率が高いのに比して馴染み度は低い。これは秋永編(1998)・序文で述べられる通り、「放送で初めから平板型で発信されたものは「放送による習得」である」ためと

考えられる。

「リスニング」は辞書類では【柴 2】にのみ採録され、1型となっている<sup>⑧</sup>。馴染み度を見ると高年層 0.38、中年層 0.77、若年層 1.27、少年層 1.76 と世代が下るごとに高くなっていることが分かる。1973、74 生のインフォーマント数名が「高校のころから「ヒアリング」の代わりに「リスニング」といった」と答えており、筆者（1973 生）の内省にもほぼ一致する。また 1980 生のインフォーマント数名では「ヒアリング」、「リスニング」の両方を用いると答えていることなどから、やはり新しい語であることが分かる。平板化率は高年層 30.8%、中年層 72.7%、若年層 78.8%、少年層 100.0%と中年層から急激に高くなる。今回調査の対象でなかった「ヒアリング」を辞書類で参照すると、【柴 2】で 1、【ND】で 0、1 であり、筆者の内省では平板型である。

この比較的新しいと思われる 2 つの語は～ing という共通の形態素を持つ。こうした形態素を有するジョギング、カンニング、ヒアリングなどといった語には平板型で発音されるものが多く、それらの語形への類推により、馴染み度が低いにもかかわらずアクセントも同じ平板型に発音されたと考える。

#### B. 同音語による類推と考えられるもの

ラップを測る、ラップを聞く

上記の 2 語が集団からずれたことも、広義の語形による類推と解釈することが可能かもしれない。しかし調査表で質問文を「ラップ(を聞く)」「ラップ(をかける)」「ラップ(を測る)」の順に 3 語連続させてしまったこと、アクセント以外は全くの同語形であるということから、(3)A とは別の扱いとした。

馴染み度から見ると、料理に使う「ラップ(をかける)」は 2-(2) で見たように各世代すべてほぼ 2.00 という高得点であるのに対し、「ラップ(を測る)」は高年層 0.54、中年層 0.91、若年層 0.97、少年層 1.04、「ラップ(を聞く)」は高年層 0.68、中年層 1.27 と相対的に得点が低い。「ラップ(をかける)」に他二者が類推されたかと解釈することもできる。

一方、【柴 2】【ND】では初めて音楽のラップのみ 0 を立てる。本調査でも音楽のラップに平板化率が若干ながら高い。調査表では音楽のラップを最初に置き、他二者を連続して並べたために、「ラップ(を聞く)」につられて後のものも平板型で読みあげてしまった可能性が高いと思われる。

### 3. 平板化の要因

#### (1) 世代による平板化要因の相違

ここでは[グラフ 1]での 1-21 位グループの分布形状（網掛け部分）から世代ごとの平板化の事情を見てみる。高年層では左右に伸び下方に広がった形状となっており、馴染み度が高くても平板化率は全体的に低いことが分かる。やや右上がりであることから、平板化率と馴染み度との相関が少しは考えられようか。中

年層では四角が右下に寄った分布形状であるが、「マイナー」「(英語の) グラマー」を外れ値とみなせば、若年層の右方で上下に伸びた分布と類似の形状とも見え、ただ全体の平板化率の差によって縦の位置が決定されたのだと解釈できる。もっとも若年層の分布は「(英語の) グラマー」を外れ値とみなせば右上に固まった分布と言える。

これが少年層に至ると今度は左に開いた逆三角形に近い分布形状となる。もっとも「(レコードの) ジャケット」「ディーラー」を外れ値として除けば若年層にほぼ同じ分布形状となるのだが、筆者は少年層でのこの外れ値をむしろ積極的に解釈したい。そこで少年層における平板化の詳細をみるために、少年層において特に平板化する語のグループを新たに抽出する。2(0)の手順を基準のみ下記のように変えて平板化率の傾きを算出した。

\* 平板化率の傾き = (少年層)の平板化率 - (高年層+中年層+若年層)の平板化率

この分析の結果現れた上位 1-21 のグループは少年層で特に平板化を起こしているものと解釈できる ([グラフ 3]に示した)。

(野球部の)マネージャー、(会社の)マネージャー、メーカー、レベル、モニター、(英語の)グラマー、ダンサー、ディーラー、ウェア、レポート、リスニング、ドライバー(を使う)、マイナー、グラス、パート(に出る)、リベート、リレー、(車の)ドライバー、クラブ(で飲む)、バトン

[グラフ 3]では「ディーラー」よりも更に馴染み度の低い「リベート」が 1-21 位のグループに現れる (平板化率 76.0%に対し馴染み度は 0.44)。また、このグループの分布形状も[グラフ 1]より左に広がっている。「ディーラー」は高年層 0.0%(1.08)、中年層 31.8%(1.50)、若年層 90.9%(1.76)、少年層 87.5%(0.79)で、「リベート」は高年層 19.2%(1.65)、中年層 45.5%(1.73)、若年層 63.6%(1.42)、少年層 76.0%(0.44)となっており、この 2 語は特に少年層において平板化率の高さにもかかわらず馴染み度が極端に低いことが分かる。こうした現象が起こるのは、少年層では外来語に関して平板型が優勢となり、外来語における基本アクセントとなっているためと考えられる<sup>⑧</sup>。

ちなみに各世代における平板化率と馴染み度の相関係数は次の通りであった (外れ値を除いたものを ( ) 内に付す)。高年層は 0.47、中年層は 0.17(0.23)、若年層は 0.29(0.15)、少年層は 0.10(0.17)。この数値と分布の形状から、共時態として高年層のみを見た場合、他の世代と比して平板化と馴染み度との相関が高いことが言える。しかし通時的に見れば、必ずしも馴染み度が高くなることが要因となって平板化率が高くなるわけではないことは前述の通りである。特に少年層で馴染み度が平板化率の要因とはなっていないことは、相関係数の低さからも支持される。

## (2) 少年層における平板化促進

3-(1)で新たに抽出した(少年層で特に平板化を起している)グループには、「ダンサー」<sup>⑩</sup>、「クラブ(で飲む)」<sup>⑪</sup>など近年少年層ではアクセントを変えて意味分化させている(あるいはされつつある)<sup>⑫</sup>語がいくつか含まれる。このグループには現れなかったが「パーティー」も同様である<sup>⑬</sup>。こうした語は少年層における平板化の促進にどのように関わっているのだろうか。

本調査での調査語彙には12の同音語が含まれている。これらのうちアクセントを変えて意味弁別のなされるミニマルペアが以下の6語認められる。

クラブ	クラブ(で飲む)	: クラブ(の試合)	: (トランプの)クラブ
ダイヤ	ダイヤ(の指輪)	: (電車の)ダイヤ	
ジャケット	ジャケット(とパンツ)	: (レコードの)ジャケット	
パンツ	(ジャケットと)パンツ	: (下着の)パンツ	
ドライバー	ドライバー(を使う)	: (車の)ドライバー	
グラマー	(英語の)グラマー	: グラマー(な人)	

認定は「ペアの一方のみ平板型で回答した人数」の分布の偏りによった。特に若・少年層のどちらかで、同音語のペアをアクセントによって区別する人数の割合が各世代の20%を超えるかどうかを基準とした([表2])。

このうちクラブ、パンツ、グラマーは若・少年層において特にアクセントによる使い分けがあるように見える。ほとんどの辞書でこの3組を区別しないが、【ND】のみがズボンを意味するパンツを1,0、下着のパンツを1としており、本調査での結果と一致する。クラブには注10で触れたように、本調査で立てたのとはまた別に「クラブ(に踊りにいく)」といった意味があるので、「クラブ(で飲む)」を踊りに行く方だと取ったインフォーマントも多いと思う。もう一つ別に調査項目を立てていれば、もっとはっきりとした結果が出たかもしれないが、いずれにしても「クラブ(の試合)」「(トランプの)クラブ」とは区別する。グラマーもどの辞書でも区別していないが、若・少年層の約35%が「(英語の)グラマー」を平板型で区別する結果となった。

若・少年層以外にも区別のみられたドライバー、ジャケット、ダイヤも辞書類を見てみる。きれいに区別が現れたドライバーは【NC】【ND】でねじ回しを0、運転手を2,0、【柴1】【柴2】でねじ回しを0,2、運転手を2としており、近年になってから区別されるようになったわけではないことがわかる。ジャケットはどの辞書類でも1,2しか載録しないが、中年層以下に「ジャケット(とパンツ)」のみを平板型で発音する者が多い。「ダイヤ(の指輪)」と「(電車の)ダイヤ」は辞書類では区別せず、多くが平板型も認めるが1を優勢とする。調査結果では高・中年層に両者平板回答が多く、「ダイヤ(の指輪)」のみを平板型で発音する者がそれに次ぐ。若・少年層では全体的に平板型で発音する者が減少しており、本調査語彙の中でも特殊と言えるが、高・中年層と同様に「(電車の)ダイヤ」より「ダイヤ(の指輪)」を平板で発音する者が優勢である。

ただしドライバーとジャケットは、若・少年層において同音語のペアを区別せず共に平板型で発音した者が多数を占める結果となっており、従来区別のあった語も一様に平板化の影響を受けていることが推測できる。これらの語は今後アクセントによる区別をしなくなる可能性がある。一方「クラブ（で飲む）」「(下着の) パンツ」「(英語の) グラマー」を平板型で発音する者は、他の同音語を殆ど平板型で発音しない<sup>⑩</sup>。両者はアクセントによってほぼ明確に弁別されており、今後しばらくは区別され続けるものと考えられる。

若年層・少年層を中心として平板型によって弁別されるこうしたミニマルペアが存在することと、本調査では明らかにし得なかったが少年層でダンサー、クラブ、パーティーなどの語がアクセントによって意味分化しつつあることとは、同一直線上にある現象と考えられる。両者は程度の差こそあれアクセントによって意味の弁別を標榜する。

また、こうした新たにアクセントによって区別された語は共通して「若者」「都会」的だと言うことができよう。本調査の結果は、馬瀬・安平(1992)や田中(1994)で述べられる平板型自身の持つ(若者にとっての)プラスイメージが、一部の語に限り意味の弁別に利用される形で顕現したものと思われる。そういったイメージが少年層における平板化進行の支えになっており、和語化して行く長期的変化<sup>⑪</sup>としての平板化から際立っているように見えるのだらう。

馬瀬・安平(1992)論文は「外来語のアクセントは同音異義語の識別にあまり役立っていない」としている。事実今回の調査でも多くの語はアクセントによる区別はされていなかった。しかし一方で、若年層・少年層でクラブ、パンツ、グラマーなどの語においてアクセントによる「同音異義語の識別」がなされていること、そして平板アクセントによって意味分化しつつある語が認められたこともまた事実である。こうした現象は、若い世代における平板化進行の要因が直接的には馴染み度ではないことを示し得ると筆者は考える。

#### 4. おわりに

以上、外来語の平板化を分散図によって共時的な枠で捉え、世代によって平板型アクセントの実態が異なることを見てきた。また馴染み度とミニマルペアを見ることで、平板化の要因も世代によって異なることを考察してきた。複数の調査者による模索しながらの調査だったためか不備な点も多く、問題点が浮き彫りにされたまま残されている感もあるが、今後の課題としたい。

\*本稿は1998年6月、早稲田国語学会での発表内容に加筆修正したものである。発表の際には多くの貴重なご指摘をいただいた。この場を借りて厚くお礼を申し上げる。

#### 【参考文献】

- 秋永一枝 (1958) 「アクセント習得法則」(『明解日本語アクセント辞典』三省堂) p. 14
- 秋永一枝編(1998)『首都圏における外来語アクセントの平板化 — 馴染み度との関係を考える —』(1997年度早稲田大学文研院生調査から)・
- 五十嵐瑞紀(1998)「群馬県邑楽郡西部および隣接地域と、首都圏中心域との傾向の相違について」(1998年6月早稲田国語学会発表資料)
- 井上史雄(1992)「専門家アクセントの使われ方」(文部省重点領域『日本語音声』C3 研究班研究成果報告書『日本語イントネーションの実態と分析』)
- 加治木美奈子(1998)「若い世代は平らなアクセントがメジャー～アナウンサーアクセント調査報告①「外来語」～」(放送研究と調査 98-7)
- 田中ゆかり(1994)「首都圏西部におけるアクセント平板化現象の一側面 — 外来語・地名アクセントの平板化現象 —」(早稲田大学大学院文学研究科紀要別冊文学・芸術学編 20)
- 馬瀬良雄・安平美奈子(1992)「外来語アクセントの平板化について—首都圏高校生と地方の高校生の場合を中心に」(文部省重点領域『日本語音声』C3 研究班研究成果報告書『日本語イントネーションの実態と分析』)

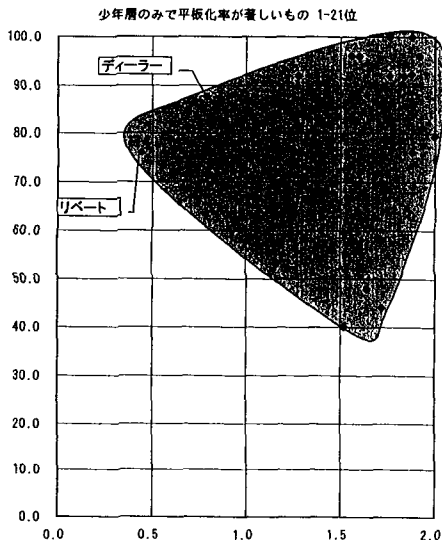
- ① 本稿で用いる略表記は次の通り。【NA2】:NHK 日本語アクセント辞典(1951)、【平】:全国アクセント辞典(1960)、【NB】:NHK 日本語アクセント辞典(1966)、【日】:日本国語大辞典(1973)、【金】:新明解国語辞典第3版(1981)、【秋2】:明解日本語アクセント辞典第2版(1981)、【NC】:NHK 日本語アクセント辞典(1985)、【柴1】:新明解国語辞典第4版(1989)、【柴2】:新明解国語辞典第5版(1998)、【ND】:NHK 日本語アクセント辞典(1998)
- ② 五十嵐瑞紀(M1)、石井秀子(M1)、上山亨治(M1)、加藤大鶴(M2)、邱恵敏(M1)、増田直樹(M1)、吉田谷幸宏(M2)の7名。
- ③ 五十嵐(1998)では、本調査のほぼ半数を占める群馬のインフォーマントは、他の4県と若干異なる傾向を見せるとするが、本稿の主旨に大きく影響するものではないと考える。
- ④ マイナー、(コーラスの)パート、(英語の)グラマー、(レコードの)ジャケットは平板化率とともに馴染み度も高くなる。これらは[グラフ1]で外れ値となっている。
- ⑤ 1-21位と43-63位の四分位偏差値と()内に中央値を以下に示し、比較した。43-63位位の馴染み度の方がばらつきが少なく、全体的に高いことがわかる。
- |        |   |
|--------|---|
| 1-21位  | 高 0.43(1.74)、中 0.24(1.82)、若 0.15(1.82)、少 0.28(1.76) |
| 43-63位 | 高 0.23(1.93)、中 0.14(1.82)、若 0.12(1.88)、少 0.20(1.83) |
- ⑥ 秋永編(1998)p.8 吉田谷幸宏氏担当箇所。
- ⑦ ただし付録「アクセント表示について」によれば【柴2】では「若年層で強い」とされる平板型を「特に配慮しなかった」としており(柴田武氏執筆)、その点問題である。またインフォーマントも1955生(新宿区山吹町)、1957生(小金井市)が最も若い。「ヒアリング」の1型も参考にしにくい。
- ⑧ 本調査では拍数を考慮しなかったが、「ディーラー」も「リベート」も共に4拍であるために平板化が顕著であった可能性もある。
- ⑨ 社交ダンスのようなダンスと若者のダンスは違う、という回答があった。
- ⑩ 筆者が調査した複数のインフォーマントから、お酒を飲むためのクラブと若者が踊



りに行くクラブとでは違うという回答があった。

- ⑪ 意味の分化が平板アクセント適用のために、より明確化されるとも考えられるが、いずれにせよ推測の域を出ない。
- ⑫ 筆者が調査した複数のインフォーマントから、結婚式などのパーティーと（踊るための）クラブで行なわれるパーティーとは違うという回答があった。
- ⑬ グラマーを区別せず共に平板型で発音したインフォーマントは、神奈川県横浜市 1981 生女性、品川区 1983 生男性、群馬県邑楽郡大泉町 1983 生女性、同男性、同千代田町真福寺 1983 生男性である。このうち後三者は群馬県を生育地としているが、五十嵐(1998)では当該地域において「(英語の) グラマー」は平板化が群馬を除く首都圏よりも進んでいないとする。「(英語の) グラマー」を平板型で発音した群馬生インフォーマント 5 名のうち 3 名が両グラマーを区別せず、当該地域における特殊な事情によるものと考えられる。
- ⑭ 加治木(1998)では「モップ」「コップ」「マージャン」も元は頭高の語だが、使い込まれると平板化するというゆるやかな変化をたどっている、あまり目立たない」としている。

[グラフ 3] \* 縦軸 = 平板化率、横軸 = 馴染み度



[表1]

順位	項目	高年層		中年層		若年層		少年層	
		平反化率	馴染み度	平反化率	馴染み度	平反化率	馴染み度	平反化率	馴染み度
1	ディーラー	0.0	1.08	31.8	1.50	90.9	1.76	87.5	0.79
2	マイナー	3.9	0.81	59.1	0.95	100.0	1.82	96.0	1.60
3	(野球部の)マネージャー	7.4	1.74	22.7	1.73	72.7	1.97	96.0	1.92
4	(会社の)マネージャー	11.1	1.78	31.8	1.64	72.7	1.55	96.0	1.56
5	モデル	22.2	1.74	22.7	1.82	90.9	1.88	76.0	1.88
6	モニター	7.7	1.50	45.5	1.59	78.8	1.48	92.0	1.28
7	(カセットの)デッキ	23.1	1.38	22.7	1.86	84.8	1.91	72.0	1.76
8	レベル	19.2	1.96	40.9	1.95	75.8	1.97	96.0	1.92
9	(船の)デッキ	15.4	1.73	27.3	1.82	81.8	1.79	68.0	1.52
10	メーカー	22.2	1.85	27.3	1.91	60.6	2.00	92.0	1.84
11	ウエアー	7.7	1.65	23.8	1.62	57.6	1.70	72.0	1.60
12	グラス	40.7	1.78	40.9	1.82	84.8	1.88	92.0	1.76
13	(コーラスの)パート	26.9	1.00	61.9	1.29	93.8	1.72	84.0	1.80
14	サークル	38.5	1.38	68.2	1.73	100.0	1.91	96.0	1.64
15	パート(に出る)	25.9	1.93	54.5	1.86	81.8	1.79	88.0	1.64
16	リレー	37.0	1.81	72.7	1.82	97.0	1.85	100.0	1.88
17	レポート	15.4	1.81	36.4	1.77	63.6	1.94	79.2	2.00
18	(英語の)文法	0.0	0.46	4.5	1.00	36.4	1.39	60.0	1.40
19	トースト	34.6	1.85	72.7	1.91	93.9	1.76	92.0	1.80
20	ドライバー(を使う)	14.8	1.85	72.7	1.95	72.7	1.94	92.4	1.88
21	(レコードの)ジャケット	7.7	0.88	9.1	1.59	54.5	1.82	36.0	1.72
22	リスニング	30.8	0.38	72.7	0.77	78.8	1.27	100.0	1.76
23	ジャケット(とパンツ)	7.7	1.73	36.4	1.91	63.6	1.82	52.0	1.84
24	バトン	40.0	1.76	72.7	1.77	90.9	1.91	96.0	1.92
25	レポート	19.2	1.65	45.5	1.73	63.6	1.42	76.0	0.44
26	クラブ(で飲む)	3.7	1.74	0.0	1.77	30.3	1.76	40.0	1.52
27	バイク	0.0	1.85	4.5	1.86	27.3	1.97	36.0	1.80
28	(車の)ドライバー	3.7	1.59	22.7	1.77	33.3	1.88	48.0	1.64
29	ショップ	3.7	1.59	27.3	1.41	42.4	1.55	40.0	1.72
30	ラップ(を聞く)	56.0	0.68	90.9	1.27	93.9	1.79	100.0	1.68
31	(ジャケットと)パンツ	0.0	1.52	0.0	1.75	28.7	1.83	20.8	1.79
32	ラップ(を測る)	61.5	0.54	77.3	0.91	81.8	0.97	95.7	1.04
33	ダンサー	0.0	1.67	4.5	1.73	3.0	1.82	44.0	1.72
34	カーデニング	68.0	0.76	95.2	1.00	97.0	1.33	100.0	1.16
35	レコード	42.9	1.52	55.0	1.70	56.7	1.80	75.0	1.88
36	シャープペン	39.1	1.39	66.7	1.61	67.9	1.89	62.5	1.92
37	ゼミ	3.9	1.12	0.0	1.55	24.2	1.85	4.2	1.63
38	フィルター	74.1	1.74	100.0	1.86	97.0	1.97	100.0	1.60
39	ブラジ(で洗う)	18.5	1.96	27.3	2.00	36.4	1.79	32.0	1.84
40	スケート	85.2	1.85	86.4	1.77	97.0	1.97	96.0	1.88
41	ロータリー	0.0	1.81	4.5	1.82	6.1	1.85	20.0	1.76
42	ブラジ(でどかす)	18.5	1.93	36.4	2.00	33.3	1.85	40.0	1.88
43	ファイル	12.0	1.16	0.0	1.59	18.2	1.91	12.0	1.96
44	ビデオ	11.1	2.00	9.1	1.95	24.2	2.00	12.0	2.00
45	アシスタント	0.0	1.65	0.0	1.73	3.0	1.82	12.0	1.72
46	リーグ	3.9	1.31	18.2	1.23	18.2	1.27	16.0	1.36
47	グラマー(な人)	3.7	1.48	0.0	1.77	0.0	1.50	20.0	1.40
48	パーティー	3.9	1.96	0.0	1.82	6.1	1.91	12.0	1.72
49	ラップ(をかける)	65.4	2.00	86.4	2.00	81.8	1.97	80.0	1.96
50	パーマ	3.9	2.00	0.0	1.91	3.0	1.94	12.0	1.88
51	オイル	0.0	1.93	0.0	1.82	0.0	1.94	4.2	1.71
52	スカート	22.2	2.00	36.4	1.91	30.3	1.88	28.0	1.84
53	クラブ(の試合)	0.0	1.78	0.0	1.64	0.0	1.88	0.0	1.92
54	(トランプの)クラブ	3.7	1.33	0.0	1.59	3.1	1.66	0.0	1.68
55	(えびの)フライ	100.0	2.00	95.5	1.95	93.9	1.97	100.0	1.80
56	(野球の)フライ	100.0	1.67	100.0	1.68	100.0	1.85	95.8	1.83
57	(下着の)パンツ	3.7	2.00	4.5	1.91	0.0	1.97	0.0	1.84
58	スボン	44.4	2.00	50.0	1.95	51.5	2.00	28.0	2.00
59	トランプ	36.4	1.77	47.4	1.79	30.0	1.87	42.1	2.00
60	ペーパー	88.5	1.77	100.0	1.77	84.8	1.55	88.0	1.52
61	レモン	22.2	1.96	13.6	1.91	9.1	1.94	12.0	1.92
62	ダイヤの指輪	51.9	2.00	54.5	1.77	21.2	1.94	28.0	1.88
63	電車のダイヤ	34.6	1.77	50.0	1.82	15.2	1.67	8.0	1.72

1-21位

22-42位

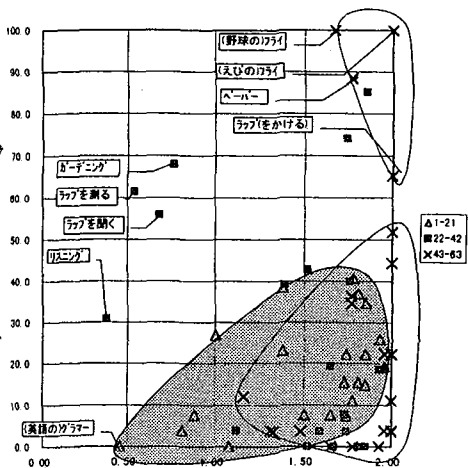
43-63位

### [グラフ1] 平板化率×馴染み度 分散図

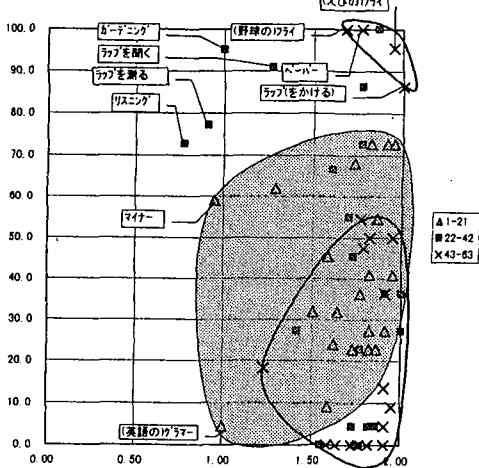
\* 縦軸=平板化率、横軸=馴染み度

\* 網掛けのグループ=1-21位、実線で囲んだだけのグループ=43-63位

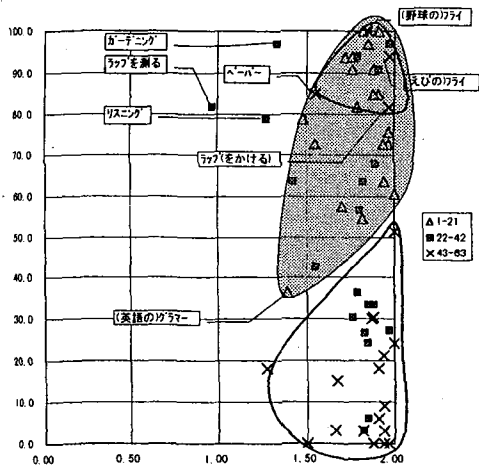
平板化率と馴染み度 高年層



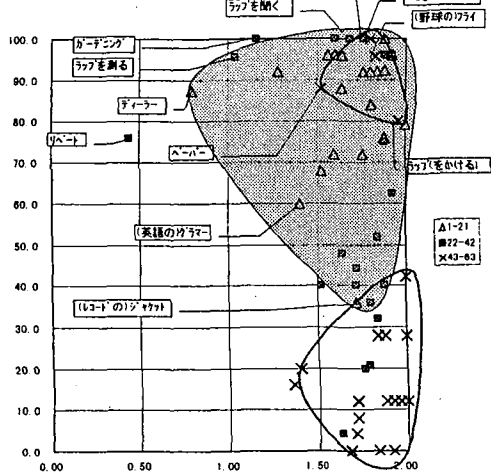
平板化率と馴染み度 中年層



平板化率と馴染み度 若年層



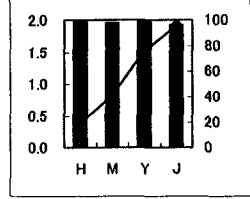
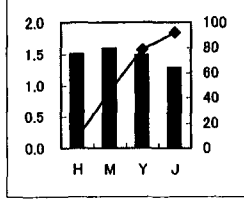
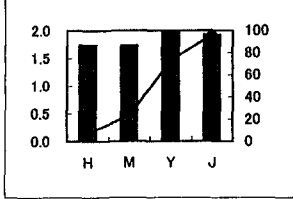
平板化率と馴染み度 少年層



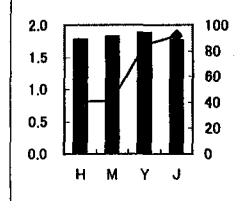
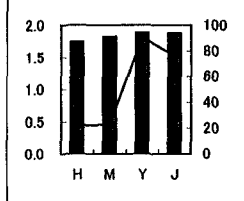
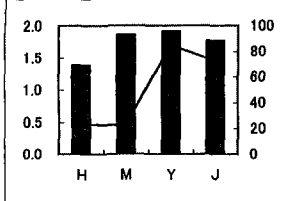
[グラフ2]

\* 棒グラフ=馴染み度、折れ線グラフ=平板化率

[野球部]のマネージャー	H	M	Y	J	モニター	H	M	Y	J	レベル	H	M	Y	J
馴染み度	1.74	1.73	1.97	1.92	馴染み度	1.50	1.59	1.48	1.28	馴染み度	1.96	1.95	1.97	1.92
平板化率	7.4	22.7	72.7	96.0	平板化率	7.7	45.5	78.8	92.0	平板化率	19.2	40.9	75.8	96.0



[カセット]のデッキ	H	M	Y	J	モデル	H	M	Y	J	グラス	H	M	Y	J
馴染み度	1.38	1.86	1.91	1.76	馴染み度	1.74	1.82	1.88	1.88	馴染み度	1.78	1.82	1.88	1.76
平板化率	23.1	22.7	84.8	72.0	平板化率	22.2	22.7	90.9	76.0	平板化率	40.7	40.9	84.8	92.0



[表2] \* ( ) 内は平板型で回答した人数。数値は各世代の人数を母数としたパーセンテージ。

1 クラブ(で飲む)	1のみ	2のみ	3のみ	1&3
2 クラブ(の試合)	H 0.0(0)	0.0(0)	0.0(0)	3.7(1)
3 (トランプの)クラブ	M 0.0(0)	0.0(0)	0.0(0)	0.0(0)
	Y 29.4(10)	0.0(0)	2.9(1)	0.0(0)
	J 38.5(10)	0.0(0)	0.0(0)	0.0(0)

1 ダイヤ(の指輪)	1のみ	2のみ	1&2
2 (電車の)ダイヤ	H 18.5(5)	0.0(0)	33.3(9)
	M 18.2(4)	13.6(3)	36.4(8)
	Y 8.8(3)	2.9(1)	11.8(4)
	J 23.1(6)	3.8(1)	3.8(1)

1 ジャケット(とパンツ)	1のみ	2のみ	1&2
2 (レコードの)ジャケット	H 0.0(0)	0.0(0)	7.4(2)
	M 31.8(7)	4.5(1)	4.5(1)
	Y 23.5(6)	14.7(5)	38.2(13)
	J 23.1(6)	7.7(2)	26.9(7)

1 (ジャケットと)パンツ	1のみ	2のみ	1&2
2 (下着の)パンツ	H 0.0(0)	3.7(1)	0.0(0)
	M 0.0(0)	4.5(1)	0.0(0)
	Y 23.5(6)	0.0(0)	0.0(0)
	J 19.2(5)	0.0(0)	0.0(0)

1 ドライバー(を使う)	1のみ	2のみ	1&2
2 (車の)ドライバー	H 11.1(3)	0.0(0)	3.7(1)
	M 54.5(12)	4.5(1)	18.2(4)
	Y 44.1(15)	5.9(2)	26.5(9)
	J 46.2(12)	3.8(1)	42.3(11)

1 (英語の)グラマー	1のみ	2のみ	1&2
2 グラマー(な人)	H 0.0(0)	3.7(1)	0.0(0)
	M 4.5(1)	0.0(0)	0.0(0)
	Y 35.3(12)	0.0(0)	0.0(0)
	J 34.6(9)	0.0(0)	19.2(5)